

不採算品再算定による引上げ品目の薬価改定

	平成14年 不採算品再算定による引上げ品目	平成16年 不採算品再算定による引上げ品目
品目数	32 (*1)	21 (*2)
	↓	↓
	平成16年 薬価改定結果	平成18年 薬価改定結果
引下げ	26	13
変化なし	3	8
中止・薬価基準削除	3	0
計	32	21

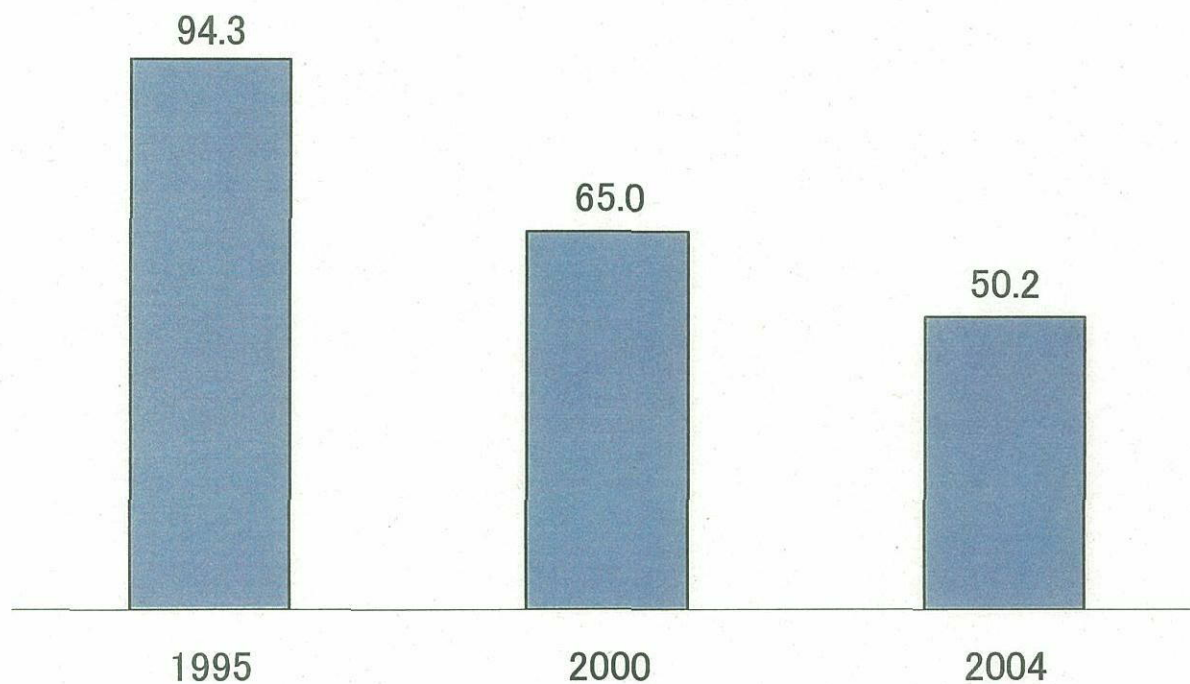
(*1) 平成16年の薬価改定で薬価が引上げられたもの及び血液製剤を除く

(*2) 平成18年の薬価改定で薬価が引き上げられたものを除く

資料: 日薬連 保険薬価研究委員会 総会資料(平成14年、16年、18年)、保険薬事典

日本の薬価は諸外国に比べ相対的に低下している

全医薬品の平均価格について、米独英仏の平均価格を100とした場合の日本の値*



* 処方1日当たりの推定工場出荷価格を使用。各年の為替レートを使用。価格指数は日本ウエイトを使用(ラスパイレス指数)。日本国内の2004年売上高上位500の医薬品中の比較対象国で販売されている成分を対象。米国処方データの信頼性に欠ける一部医薬品を除く(主に病院の慢性中枢神経系薬)。新薬価格は2002年～2004年の加重平均価格。各年の市場相場を用いて、その年に上市された医薬品数を加重(1年のサンプルサイズが小さいため3年間とした)